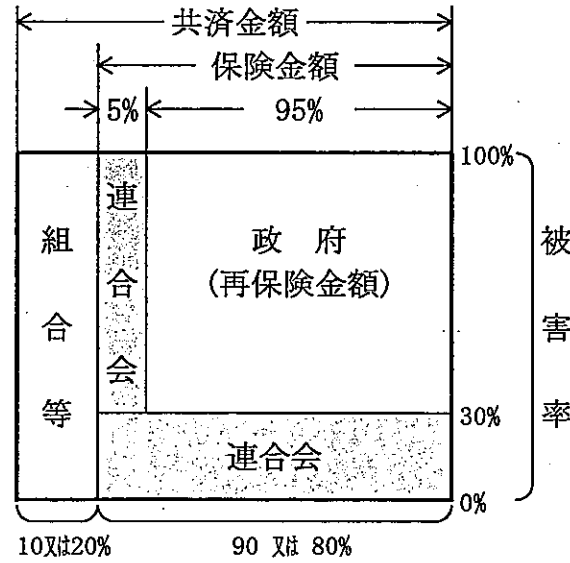


組合等、連合会及び政府の責任分担

1 園芸施設1棟ごとの責任分担（超過損害歩合再保険方式）

共済金の10又は20%が組合等の責任。保険金（共済金の90又は80%）の30%、及び30%を超える部分の5%が連合会の保険責任。残りの95%が政府が再保険責任。



<被害率ごとの責任分担の計算例>
(組合等の責任割合を10%として試算)
(被害率50%の場合の責任分担)

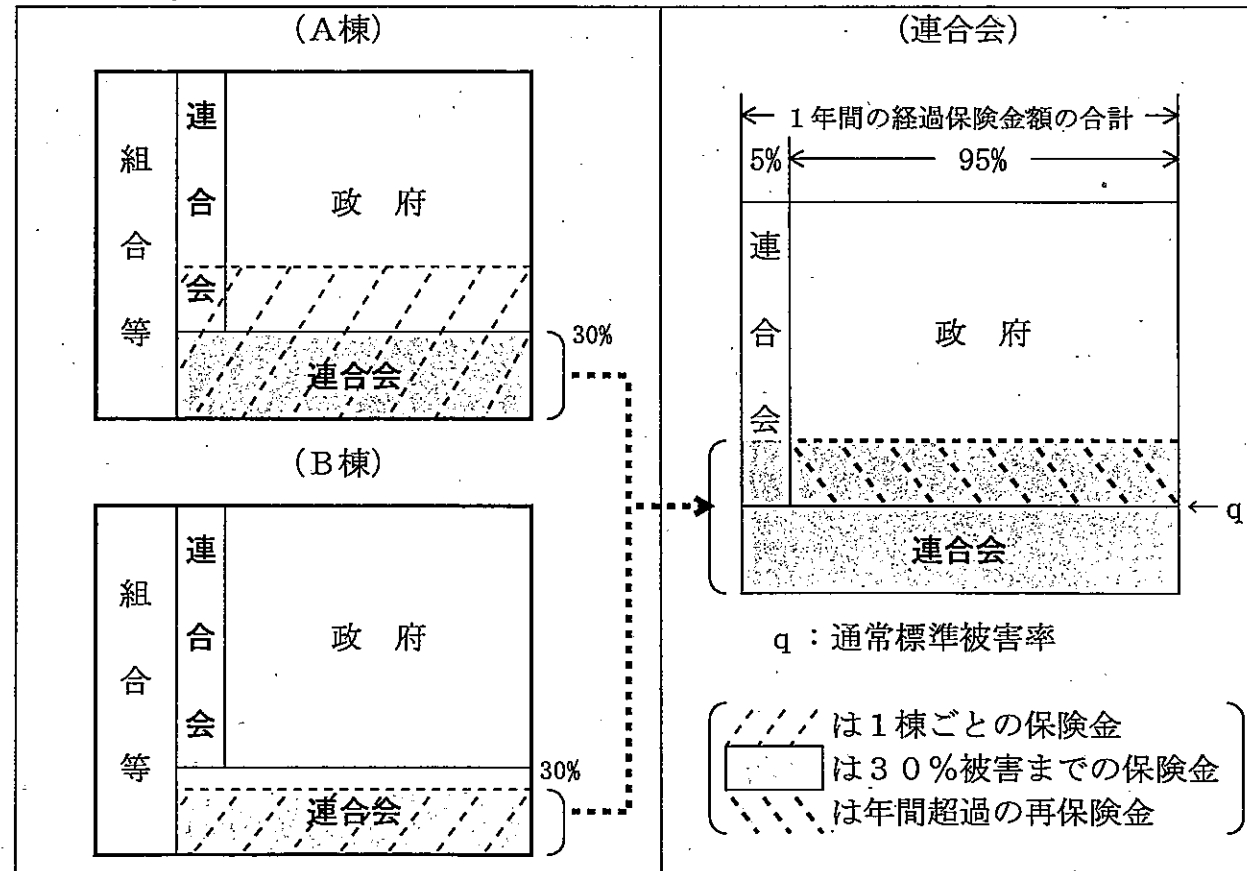
組合等 = $10\% \times 50\% = 5\%$
 連合会 = $90\% \times 30\% + 90\% \times (50 - 30) \times 5\% = 28\%$
 政府 = $90\% \times (50 - 30) \times 95\% = 17\%$

(被害率20%の場合の責任分担)

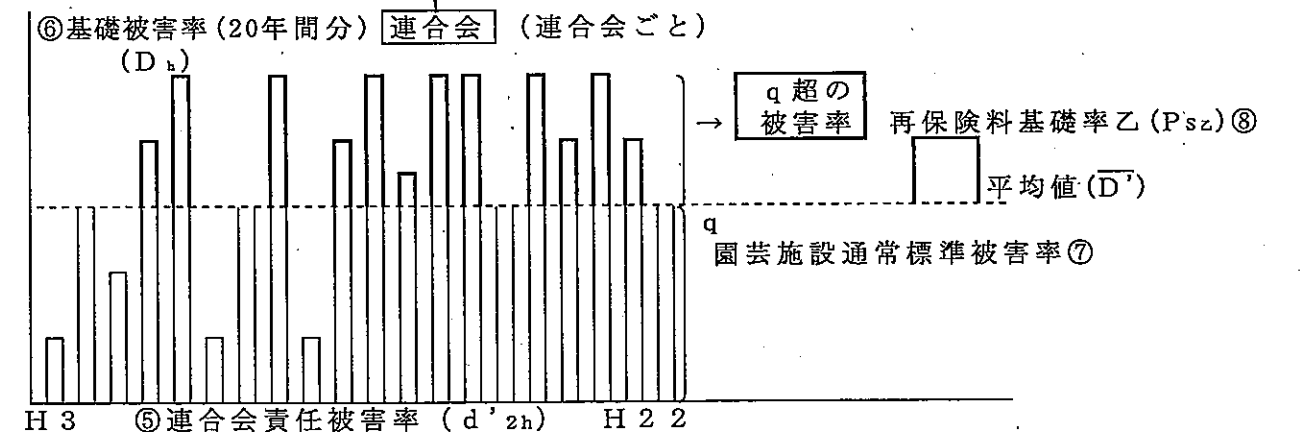
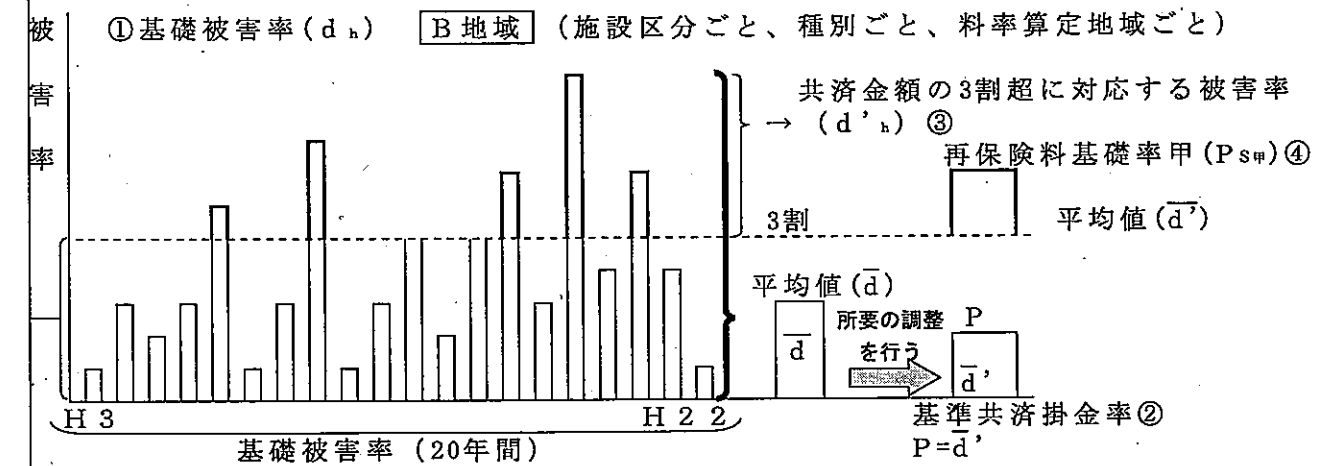
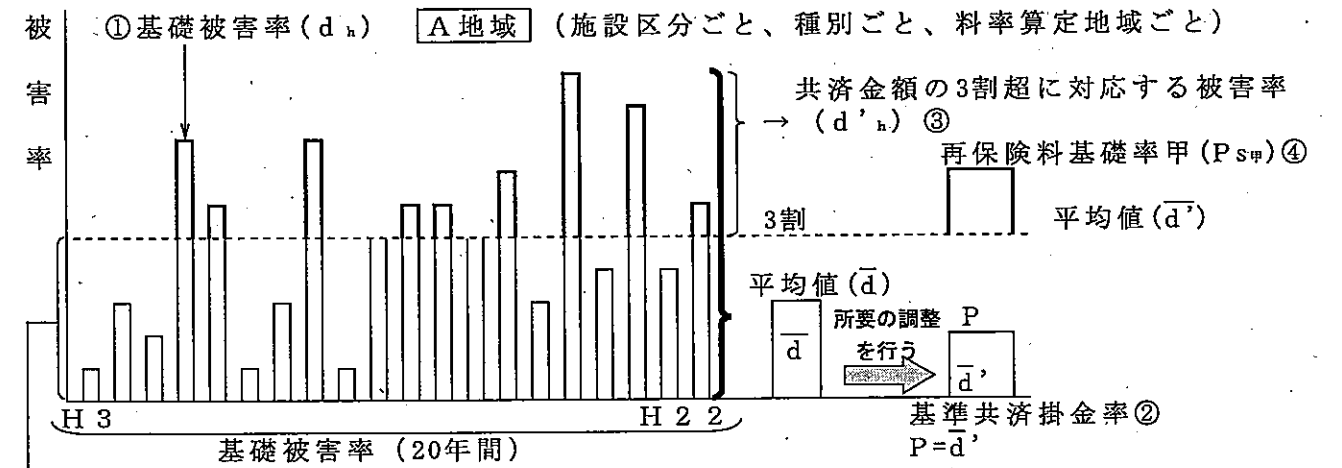
組合等 = $10\% \times 20\% = 2\%$
 連合会 = $90\% \times 20\% = 18\%$
 政府 = 0%

2 連合会ごとの責任分担（年間超過損害歩合再保険方式）

1棟ごとの保険金のうち、保険金額の30%を下回る部分を連合会ごと及び年度ごとに合計し、通常標準被害率(q)を上回る部分が再保険金として政府から連合会に支払われる。



[イメージ図]



園芸施設共済の基準共済掛金率等の算定手順

[フローチャート]

